

# 施 設 の 目 的

特別養護老人ホーム悠恵荘

## 施設の目的

老人福祉法の基本的理念に基づき、施設の健全な環境づくりに努め、入所者の意思及び人格を尊重し、常にその者の立場に立って施設サービスを提供し、明朗でしかも節度ある施設として入所者がその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができることを目的としています。

## 当施設の運営方針

### 1 処遇

明るく健全な家庭的雰囲気の中で生活できることを目的として、次のような事項に留意しています。

#### (イ) 生活指導

利用者の基本的人権を尊重し、暖かい愛情のもとに無差別平等にして、決して偏見を持って接することの無いよう留意し、心身の健康と保持、機能の回復に努めます。

#### (ロ) 給食

給食については、熱量及び蛋白質、脂肪等の栄養のバランスに留意し、常に利用者の身体状況に応じた考慮をなすと共に、厨房は特に衛生面に注意し、不潔にならないように留意します。

#### (ハ) 環境の整備

施設内偽の美化と利用者の身の周りの整理整頓に努め、特に換気と通気に注意し、寝具等は常に清潔を保ち、寝間着・下着等についても選択に努め、清潔なものを用います。

### 2 健康管理

各人の心身の変化に常に留意し、その状態を的確に把握し、医師、看護師と常に連絡を取り疾病の予防に努め、更に次のことを実施しています。

#### (イ) リハビリ

機能訓練士による日常的リハビリの実施（車椅子・歩行訓練）、専門家による音楽リハビリを月三回実施し、心身のリフレッシュを計っています。

(ロ) 教養娯楽  
生花・書道(専門家)の他、職員による歌の広場等を催しています。

(ハ) バスハイク  
寺参り、花見、外食等

### 3 防災計画

自衛消防隊を組織し、所轄消防署の指導のもとに年2回以上避難訓練を実施し、安全を期しています。

### 4 職員の処遇

(イ) 毎月1回定例会議を開き検討を行ない、諸研修に参加せしめ、その資質の向上を計っています。

(ロ) 対話と協調を旨とし、明るい職場づくりに努め、明朗なチームワーク作りに努めています。